

沖縄シーサーラウンド

H29.9.16 in 沖縄県立武道館



沖縄県での開催は5回目となる沖縄シーサーラウンド！例年11月に開催していましたが、今回は日程の都合上、9月の開催となりました。本土では秋の気配が漂う頃ですが、沖縄はまだまだ夏の暑さ全開です。会場となった県立武道館研修室は、参加者のみなさんの熱気で更に熱く、クーラーを入れても汗が出るほどでした。今回は新学習指導要領のキーワードの一つである『カリキュラムマネジメント』についての佐藤先生による講義や本県小学校体育

専科教員の古堅洋平先生による「体育学習と保健学習を関連づけた授業づくり」の発表、体育・保健体育における「教科内カリキュラムマネジメント」のワークショップの三本立てで、あっという間の3時間半でした！



1 「体育学習と保健体育学習を関連づけた授業づくり」について

「保健学習と体育学習を関連づけた授業づくり」について、那覇市立曙小学校で体育専科教員として活動している古堅洋平先生に、参加型の模擬授業を通して実践事例を紹介してもらいました。

新学習指導要領では保健と体育を関連づけて授業づくりが強調されていることから、提案として、参考になるとてもよい内容でした。

2 「授業成果を活かすカリキュラムマネジメント」について

次に「授業成果を活かすカリキュラムマネジメント」と題して、佐藤豊先生より講話していただきました。新学習指導要領のキーワードの一つでもある「カリキュラムマネジメント」を体育・保健体育科の中でどのように取り組んでいくかについて、いくつかの事例等を示していただきながら分かりやすく説明していただきました。これから取り組んでいく際の参考となる濃い内容の講義となりました。



3 「教科内カリキュラムマネジメント」ワークショップ

佐藤先生の講義を受けて、「教科内カリキュラムマネジメントについて」校種別に3~4名のグループに分かれて体育・保健体育科で2つの領域を結びつけた授業計画を考えるワークショップを行いました。体育・保健体育の教科内でどのように単元と単元をつなげてより効果的な学習を組み立てていくかについて話し合いました。どのグループも活発に意見交換が行われ、それぞれの考えを活かした授業案ができていました。

また、各グループで考えた授業の内容を発表することで、授業のアイデアを共有することができ、お互いの授業づくりの参考となりました。

今回参加された研究会の先生方、沖縄県はもちろん、九州各県から全国の学校体育を共に盛り上げていけるよう、引き続き頑張っていきたいと感じることができた「おきなわシーサーラウンド」でした。



4 最後に

最後にそれぞれの班の発表内容について佐藤先生から講評をいただき、本研究会を締めくくりました。今回の参加者は24名と例年に比べると少なめでしたが、どの先生方も実践意欲にあふれており、今後の体育・保健体育の授業のさらなる充実が期待できることを感じました。